

# 高すぎる国保料（税）

滞納保険料の徴収・差し押さえやめよ！

全国で国保料（税）の滞納が激増しており、本県での滞納保険料の差し押さえは、2011年度で597件、額にして1億5500万円となっています。

滞納が増える最大の原因是、国保料（税）が所得の2割を超えるような「払えない高すぎる国保料（税）」となっており、多くの国保には、国が国庫負担として50%支出していたのを、25%までに減らしたことが、その根底にあります。

文教厚生委員会で、かし昭二は、「①国に対し、国庫負担を元にもどすよう強く要望すること②02年度まで実施していた県独自の助成を復活させること③滞納処分の行き過ぎは許さない。国の「滞納処分の執行停止の要件」を順守し、



これに対し、健康福祉部長は「①国に対し強く要望する②県が単独に負担をかけるのは適当でない③滞納処分の執行停止について、市町に対し、適時適切に適用するよう指導しました。

「入学式までに制服代が払えず入学式を欠席した」「お金が払えないで修学旅行をやめた」「経済的理由で卒業アルバムを購入しない」などの実態が学校現場で起っています。子どもたちが、お金のことを心配しないで学校で学ぶために、国民の権利としてあるのが就学援助です。文教厚生委員会での、かし昭二はやめること」の三点をたとえながら、かし昭二は「①就学アルバムを購入しないで起きました。

これに対し、県教委は「就学援助は市町の事業であり、保護者への周知を促している。どの市町が受給対象となるべきかは市町が自主的に判断するものである」と消極的答弁に終始しました。



# 全児童・生徒の13%が受給子どもの学びの保証、就学援助の拡充を

「入学式までに制服代が払えず入学式を欠席した」「お金が払えないで修学旅行をやめた」「経済的理由で卒業アルバムを購入しない」などの実態が学校現場で起っています。子どもたちが、お金のことを心配しないで学校で学ぶために、国民の権利としてあるのが就学援助です。文教厚生委員会での、かし昭二は「①就学アルバムを購入しないで起きました。



これに対し、県教委は「就学援助は市町の事業であり、保護者への周知を促している。どの市町が受給対象となるべきかは市町が自主的に判断するものである」と消極的答弁に終始しました。

4人準要保護は9673人で、全児童・生徒の13%が就学援助を受けていることが明らかになりました。

さらに、かし昭二は「①就学援助を知らない保護者がいる。周知の徹底を図ること②新たに文科省は、クラブ活動費、PTA会費、生徒会費の三項目を就学援助の対象としているが、県内

では群馬県・鳥取県・東京都などで中学校卒業まで都・県の制度として行っています。香川県では県の制度は就学前までですが、市町は中学校卒業まで無料にしている所が増えてきました(資料参照)。異なる充実を検討している市町もあります。

父母の方からも「この制度のおかげで本当に助かった。異なる充実を!」「住んでいる市町によって制度が違うのは残念。」「小学校に入学したら窓口で立替え払いになつた。」など、制度の充実を求める声が出されています。日本共産党県議団は「国の制度の創設とともに、県の制度の充実で更なる市町の制度の前進を」と訴え、実現に向けて力を合わせようと呼びかけています。

# こんにちは 日本共産党 県議会議員 かし昭二です

**資料**

(2013年度現行)  
乳幼児医療費支給事業  
市町実施状況

市町名	H25年度 平成25年4月	
	対象年齢 通院	給付方法 備考
高松市	就学前 小学卒業迄	現物(就学後は償還)
さぬき市	就学前 中学卒業迄	現物(就学後は償還) 就学後については自己負担あり
東かがわ市	就学前 中学卒業迄	現物(就学後は償還) 就学後については自己負担あり
三木町	就学前	現物
直島町	中学卒業迄	現物(就学後は償還)
土庄町	就学前 中学卒業迄	現物(就学後は償還)
小豆島町	就学前 中学卒業迄	現物(就学後は償還)
丸亀市	7歳未満 中学卒業迄	現物(7歳以上は償還)
坂出市	就学前	現物
善通寺市	中学卒業迄	現物(就学後は償還)
宇多津町	小3修了迄	小3修了迄
綾川町	中学卒業迄	現物(就学後は償還)
琴平町	中学卒業迄	現物(就学後は償還)
多度津町	7歳未満 中学卒業迄	現物(7歳以上は償還)
まんのう町	中学卒業迄	現物(就学後は償還)
観音寺市	中学卒業迄	現物(就学後は償還) 現物(市内は併用レセプトを併用しない現物)
三豊市	中学卒業迄	現物

**力を合わせて実現させよう  
子どもの医療費 全県で  
中学校卒業まで無料化を**

今、長引くデフレ不況や貧困と格差の影響が、子どもの健康状態にも大きく影を落としています。病気の早期発見・早期治療のためにも、子どもの心身の健全な発達を促すためでも、医療費の心配なく安心して「医療を受けられる制度の充実が不可欠です。子どもの医療費無料化の事業は、全国的に実とともに、全県を網羅する制度の充実が求められています。あと9億円あれば全県で中学校卒業まで無料にできると県も繰り返し答弁しています。

**署名運動にご協力ください!  
子どもの命を守る制度を!**

高松市の制度の充実とともに、全県を網羅する制度の充実が求められています。あと9億円あれば全県で中学校卒業まで無料にできると県も繰り返し答弁しています。

高松市と香川県に 対して提出する「子どもの医療費の中学校卒業まで無料化を求める署名」に取り組み、実現に向けて運動を進めています。ぜひご協力ください。

署名は議員団ホームページからもダウンロードできます。  
<http://kagawa.jcp-web.net/>

お知り合いなどにもぜひ広げてください!

